

大名町教会NEWS

【ホームページ】 <http://www.daimyomachi-c.or.jp/>

発行責任者：中村 彰 神父

【ミサ時間】 主日：7時・9時30分 / ベトナム語(第2・第4日曜日)：14時 / 英語：16時



〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-7-7 TEL：092-741-3687 Fax：092-741-5107

【巡】 カトリック能古島教会 ミサ(土) 18時 〒819-0012 福岡県福岡市西区能古弁当1621-12

福岡教区年間テーマ： 出向いて行く教会となる

大名町教会年間テーマ：

すべての人にキリストの光でありなさい

Be the light of Christ to everyone

3月：四旬節

キリスト教入門講座

- ・指導司祭：中村神父
- ・日時：毎週水曜日 10時 & 19時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

聖書の分かち合い

- ・指導司祭：ルーカス神父
- ・日時：毎週木曜日 14時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

～ 罪を断食し、慈愛のわざを食べ放題！ ～

なぜ日本は肉食文化ではないのに、教会では四旬節になると、「第十一戒」のようなもので「お肉を食べない」ことが一番に強調されているのでしょうか。

確かに、四旬節の精神の一つは断食（小斎や大斎）で、それは食事を控えること。しかし毎年この時期に会社や学校などで送迎パーティーに参加する予定のある皆さんは、板挟みに立っているかのような状態です。確かに教会の第4掟には「教会が小斎や大斎と定めた日を守る」とありますが、その続きも忘れないように。「各自の判断で償いの他の形式、とくに愛徳のわざ、信心業、節制のわざの実行をもって替えることができます」（「カトリック教会の教え」328ページ）。ちなみに対象者は14才から65才までで、それ以外の方は免除されるという現状を見ると、多くの皆さんが免除されているのです。

さらに、四旬節の精神には、何か悪いことをしないようにだけでなく、普通以上にもっと行うように努めることも。つまり、肯定的に善い愛のわざを行い放題することです。四旬節叙唱1の中に「（神）あなたは信じる人々が復活の神秘を喜びのうちに待ち望み、年ごとに、心を清めて迎えるよう導かれます。こうしてわたしたちは祈りと愛のわざに励み、新しいいのちの秘跡とともに預かり、神の子の豊かな恵みに満たされるよう努めます。」とあります。慈愛のわざの実りが豊かな四旬節になるように努めていきましょう。

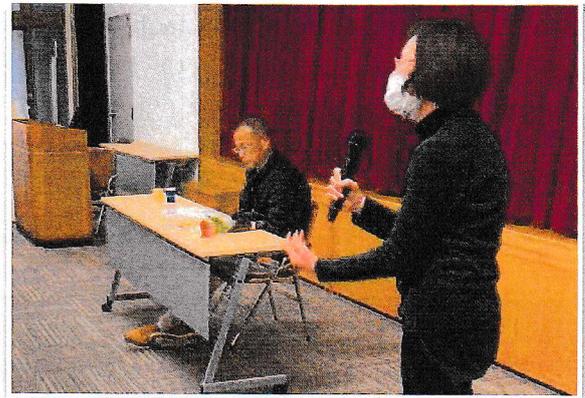
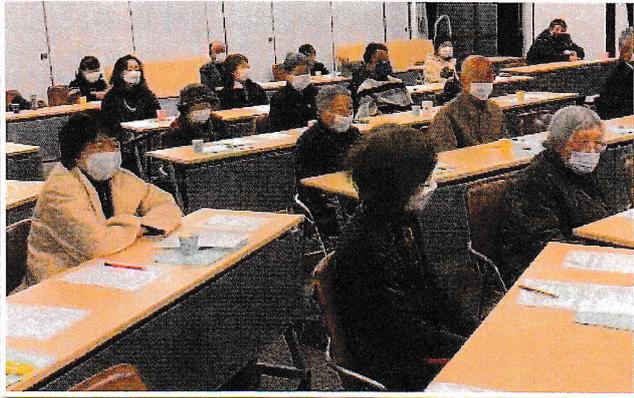
レナト・フィリピーニ 神父

ゆるしの秘跡：通常、毎週土曜日の午前中。それ以外にも希望される方は司祭にご相談ください。

中村神父様を囲んで ふれあいの集い

～ 来なさい そうすれば分かる ～

(ヨハネ：1章39節)



2月26日(四旬節第1主日)9時半ミサ後、一階講堂にて、中村神父様を囲んで「ふれあいの集い」が開催されました。中村神父様のご先祖(初代)が受洗され、神父様で5代目。3代目、4代目でブラザーやシスターを、5代目で司祭を召し出された名家と知りました。

子孫に深い信仰を伝えたことは、初代の方の信仰姿勢が立派であったと思います。代々の家宝のように、大切に継いでこられたのでしょう。

私自身は仏教から改宗した初代に当たります。信仰の種は2代目で腐りかけ、3代目の孫には、種も形もありますまい。家庭での信仰の教育をおろそかにしました。荒れた信仰の畑を前にして、後悔先に立たず。この畑地に神様が種を生き返らせ、豊かな実りへと導いてくださいますように。80歳半ばの老婆は祈るばかりです。

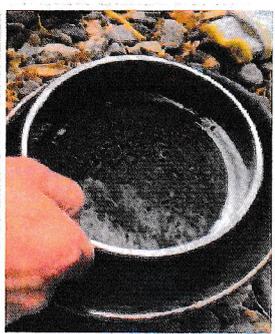
徳永 朝子

灰の水曜日に向けて…



2月19日(年間第7主日)9時半ミサ後に有志の方々と、灰の水曜日使用する『灰』を作成しました。回収した枝をただ燃やすだけではなく、摺鉢で細かく砕いた後、さらに『ふるい』にかけることで、きめ細やかな灰を作ることができました。

私達も身を粉に日々を過ごしたいものです。



☆ 実習神学生より ☆



1年間の宣教司牧実習、大変お世話になりました。このたびの大名町教会での司牧実習を通して、様々なことを学ばせて頂き感謝しております。

教会学校の子供たちと一緒にいったウクライナ支援バザーへの出展品作業で、不器用な私にアドバイスしてくれた子供たちには、感謝の言葉しかありません。皆さんから頂いた励ましの言葉も忘れずに、これからも頑張っ参ります。ありがとうございました。

トマ 廣田 学

★ 2月の宣教司牧評議会 ★

【検討事項】

1. 英語ミサ、ベトナム語ミサGPの関係について
→各GPでの課題、問題等を小教区全体のこととして審議していくために、事前に議題の提案、代表評議員の連絡先を登録していただく。
2. コロナ感染対策の見直しについて
→①5月8日に5類への変更時にコロナ前の状態に戻す。
②現時点での変更はせず、3月の評議会ですべて改めて審議予定。
③歌を歌うことに関しては、英語、ベトナム語の各団体の判断に任せる。
3. 宣教司牧方針を受けての共同体の目標について
→①2023年度は評議員改選にあたり、共同体全体の取組、計画は次期評議員にて検討する。
②各部、アクション団体については独自の計画、取組等を検討し提出依頼。
3月19日までに久志評議員に提出のお願い。
4. 避難訓練の実施方法、防災マニュアルについて
→①避難訓練に関するマニュアル作成。様々な状況に応じたマニュアルの必要性、避難経路、消化器の場所、避難誘導など人的対応等を審議。
②英語、ベトナム語でのマニュアル整備の必要性あり。
5. 拡声器の導入について
→試験的に1台2,500円相当の拡声器を導入、承認。
6. 駐車場、および駐車に関する注意事項表示について
→経年劣化のため英語表示の看板更新。費用30,000円、作成設置終了。
7. 教会職員の雇用期間更新について
→3月で契約終了のため、契約期間の更新要否等を各職員本人と面談を行う。
各職員との面談：2月26日(日)
8. 信徒への情報提供について
→以前の提案について数名から意見あり。5月の総会に間に合わせる予定。
9. コーヒーサービスと掃除のタイミングについて
→ソファ拭き掃除：コーヒーサービスを利用されるかた。
フロアモップがけ：信徒がすくなくなった時間、午後や月曜日に実施する。
10. 信徒総会および会計報告会日程について
→信徒総会：5月28日(日)ミサ後、会計報告会：6月4日(日)ミサ後に実施予定。
11. その他
→典礼委員会での検討結果について
復活祭のロウソクは、現在教会にあるロウソクを使用し、ロウソクはアルミ箔を使用する。

【報告事項】

1. クリスマス献金の使途について
→カリタスジャパンを通してウクライナへ10万円、美野島司牧センター10万円、残り、27万4千円を教会に寄付。
2. 個人からの寄付金について
→個人献金（匿名希望）は特別会計に繰入。
3. スープの会への献金について
→スープの会への献金額は81,827円。
4. スープの会の炊き出しについて
→2,3月の金曜日、14時から豚汁作り、20時から配布。多数信徒の参加協力をお願い。

～♪友のために命を捨てる、これ以上の愛はない♪～

ロシアのウクライナ侵攻。多くの市民、小さな子供たちの命を奪い、1万人以上にも及ぶ子供たちの略奪、美しい大地や街を破壊され止むことなく続くこの戦争。国を守るために、将来の子供たちに未来を、希望を与えるために、夫も、妻も兵士となって戦場に向かい、命を懸けるドキュメントを見た。命を捨てても人を大切にする、平和のために働く夫婦の愛の行いにいたたまれない感情を覚えた。

大学卒業後高崎市の中学校に赴任、2か月足らずで体育クラブ指導中の事故で四肢の自由を失った青年教師、キリスト信者である星野富弘さんの絶望的な闘病生活から生まれた風の便りという詩集から

いのち
いのちが一番大切だと
思っていたころ
生きるのが苦しかった。
命より大切なものがあると
知った日
生きているのがうれしかった。

お母さんが準備してくださる筆を口にくわえて四季の花々の絵を描き、そこに思いを描く詩を添える。一字一字、心を込めて丁寧に、何時間も、何日もかけて一枚の詩画が出来上がる。創造主への感謝と祈り、絶望の淵から希望へと歌う詩から

ナズナ
神様がたった一度だけ
この腕を動かしてくださるとしたら
母の肩をたたかせてもらおう
風にゆれるぺんぺん草をみていたら
そんな日が
本当に来るような気がした

絵に言葉に命がかがやいている。
見えない光が輝いている。
本当に大切なものは？

フランシスコ・ザベリオ 濱崎公夫

堅信式

3月19日 9時半ミサ

(アペイヤ司教様司式)

受堅者のためにお祈りください

<2月の現勢>

【転出】

使徒ヨハネ 上野 一義

【結婚】

ヨゼフ 大森 治希

丸山 ミユ

宇佐美 慧

アンナ 野田 愛美

森山 直樹

イレーネ 森川 千裕